



大庭小学校だより



9月6日の臨時休業ご心配をおかけしました。

2022年9月①

まもなく上半期の通知表かがやきをお渡しします。子どもたちのがんばりや成長を記載しておりますので、ご家庭でもぜひ「認め、励ます」関わりをよろしく願います。以下少し解説を。

各教科等の評価はすべて3観点での評定となっています。例えば、6年生の算数では、

- ①知識技能 …学習内容について理解し、必要に応じた計算などの技能を身に付けている。
- ②思考判断表現 …適切な方法で問題の解決方法を考え、表現している。
- ③主体的に学習に取り組む態度 …数学の良さに気づき、生活や学習に生かそうとしている。

としており、観点①知識技能 ②思考判断表現 ③主体的な学習態度はどの教科でもかわりません。

これまではともすると①の知識や技能が優先されてきました。学校で知識や技能を身に付けておけば、将来子どもたちが大人になったときに生かすことができるはずだと考えていたわけです。ところが実際には、将来の生活での活用には至りませんでした。生きて働かない学校内の知識や技能となりがちだったわけです。

例えば、右の全国学力調査の平行四辺形の面積を求める問題の正答率は上の教科書通りでは96%ですが、地図上の平行四辺形に応用を求めるとわずか18.2%となります。実生活と離れた知識や技能がいかに応用しにくいかの典型例です。

学校教育はより②の考える力を重視するようになりました。実際の課題の解決に取り組む中で、実生活におけるはじめての場面にも対応できる力をつける授業に取り組んでいます。

また、①や②のコントローラーとして、学びを生活・人生・社会に生かそうとする③主体的に学習に取り組む態度を育成する必要があります。

①②③それぞれについて学年の基準から見て評価しています。①②③ともに大切な観点です。決して◎の数や△の数だけでご覧になりませんようお願いいたします。◎○△の評定では表しきれない頑張りなどについては通信欄に文章で書いています。

最後に、通知表は後ろから大事なことが書いてあります。


一番後ろに「出席の記録」、命があり健康であるこれが何より大切です。

それから、人の役に立つ「特別活動」や心の成長を記録した「道徳」、生活習慣などについての「行動の記録」、これらが支えてのこその学習の記録です。

本来であれば、個人面談で直接お子さんの様子をお伝えしたいところでしたが、それはまたの機会に。ぜひ通知表の中からお子さんのがんばりや成長を読み取ってください。 文責：佐藤

次の図形の面積を求める式に答えを書きましょう。

(1) 平行四辺形



【活用型問題の例】地図を見て公園の面積を求める問題

(2) ひろしさんの家の近くに東公園があります。東公園の面積と中央公園の面積では、どちらのほうが広いですか。答えを書きましょう。また、そのわけを、言葉や式などを使って書きましょう。



○ 道路ア、イ、ウは、それぞれ道路クに垂直です。
○ 道路ア、イ、ウは、それぞれ道路コに垂直です。